

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回発行

8月号の内容

- 1面
 ・久光正学長就任のご挨拶
 ・小出良平学長退任のご挨拶
 ・女性骨盤底センター開所式
 ・保健医療学部入試制度変更
- 2面
 ・鬼塚名誉教授が「山上の光賞」を受賞
 ・杉崎名誉教授が日本腎臓学会上田賞を受賞
 ・就任のお知らせ
 ・ホームカミングデーのご案内
 ・学園祭チャリティーバザー物品ご寄付のお願い
 ・上條記念館グランドオープン記念公演のお知らせ
- 3面
 ・科学研究費助成事業採択課題一覧
- 4面
 ・夏季スポーツ大会壮行会
 ・富士吉田キャンパス祭
 ・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名・上條記念館座席プレート申込み状況
 ・タニノクrowさん公演のお知らせ

【問合せ先】

【本紙について：総務課出版版】
 03-3784-8059
 press@ofc.showa-u.ac.jp
 【各種募金・寄付・90周年事業について：企画課】
 03-3784-8387
 【学事について：学務課・大学院課・入学支援課】
 03-3784-8022 (旗の台)
 0555-22-4403 (富士吉田)
 045-985-6503 (横浜)
 03-3784-8026 (入学支援課)

新学長に久光正氏

任期満了（7月27日）に伴う昭和大学学長選考会議の結果、小出良平学長の後任として、久光正副学長が就任した。任期は令和元年7月28日から令和4年7月27日の3年間。



学 長 久 光 正

学長就任のご挨拶

このたび小出良平学長の任期満了に伴い開催された学長選考会議のご推薦、理事会での承認をいただき、昭和大学第14代学長の重任を拝命いたしました。もとより、その責任の重大さをひしひしと感じております。皆さま方のご援助、ご鞭撻をいただき任務を全うする覚悟であります。

昭和大学は昭和3年（1928年）の昭和医学専門学校設立以来、学祖上條秀介博士が唱えられました「至誠一貫」の学是の下、「真にまごころを込めて患者様方に尽くす医療人を育成することによって社会に貢献することを目指して

発展してまいりました。この精神は創立90周年を迎えた今日、医学、歯学、薬学、保健医療学の各分野に等しく受け継がれ、今や「至誠一貫」の精神を共有する医系総合大学になりました。昭和大学を庭園に見立てたとき、庭園のテーマは「至誠一貫」です。小さな庭が次第に広くなり、花や木が増えました。現在は大きく4つの植栽群になり、それぞれが重なり合っている庭になっていきます。大学は教育と研究を行う機関です。素晴らしい教育実績と素晴らしい教育実績という花が咲き、優れた研究成果という果実が実る活気ある庭園を作るには、植栽の剪定や肥料の追加は勿論、必要に応じて、接ぎ木や場合によっては植え替えが必要かもしれません。そしてなにより大切なのは全ての植栽が自らの元氣・活力で枝や葉を精一杯広げることが出来るよう手入れや手当てをすることだと思っております。

本学は医療人育成の場、研究推進の場として8つの病院、4つの研究所のほか多数の付置施設を有しています。各施設の活性度をさらに高め、それぞれの連携をより密にすることは本学

久光 正（ひさみつ ただし）

【略歴】

- 昭和52年 昭和大学医学部卒業
- " 56年 昭和大学大学院医学研究科博士課程修了
- 平成元年 昭和大学医学部第一生理学助教授
- " 4年 昭和大学医学部第一生理学教授
- " 20年 学校法人昭和大学理事
- " 24年 昭和大学医学部長
- " 29年 昭和大学副学長、昭和大学富士吉田教育部長、昭和大学医学部附属看護専門学校長

の剪定や肥料の追加は勿論、必要に応じて、接ぎ木や場合によっては植え替えが必要かもしれません。そしてなにより大切なのは全ての植栽が自らの元氣・活力で枝や葉を精一杯広げることが出来るよう手入れや手当てをすることだと思っております。

令和という新しい時代を迎え、昭和大学には新たな風が吹こうとしています。多くのの方々のご指導、ご鞭撻を頂戴し、明るく活力に満ちた本学の発展に尽力することをお誓いし、学長就任のご挨拶いたします。

任期満了に伴い本年7月27日をもって、昭和大学学長を退任いたしました。この6年間、学長として多忙な生活ではありましたが、大過なく無事に務めることができました。これもおかげであり、心より感謝申し上げます。

私が就任しました平成25年は、富士吉田教育部長と総括病院担当理事を兼務しておりました。この年の寮祭当日の6月22日（土）に富士山がユネスコの世界遺産に登録されるという報道があり、富士吉田校舎の皆さんと喜んだことを思い出します。

また、病院関係では江東豊洲病院の建設が挙げられます。その始まりは、平成22年3月31日（水）の本学と東京都江東区（山崎孝明区長）との新豊洲病院設備事業協定の締結にあります。平成23年6月に着工し、平成26年3月24日（月）の朝7時30分に職員全員参加してテープカットと写真撮影をいたしました。認可された病床

は従来の豊洲病院（161床）を超える300床でした。江東豊洲病院の皆さんの努力が実となり、計画当初の認可数となっています。

学務関係では、平成25年に設立した昭和大学特別奨学金制度が挙げられます。これは、医学部、歯学部、薬学部の3学部における4年次の成績優秀者に対して、5、6年次と大学院の学納金相当分を給付するもので、本奨学金の受給者が20年後、30年後の本学を担っていく人材になることが期待されます。平成26年より施行され、今年で6年目を迎えます。

また、他校との連携を推進し、さまざまな連携活動を実施してきました。その内容は、授業の相互参加、実習受け入れ、上條記念館の緞帳原画制作や各種グッズのデザイン、学内行事への音楽演奏、スポーツ選手とのメディアカルチェック・講習会など多岐にわたります。今後も各校との連携がますます広がっていくことを期待しています。

学長退任に際して



前学長 小 出 良 平

待っています。結びになります。昭和大学のますますの発展と日本一の医系総合大学を目指して、One Showa を忘れずに社会に貢献する医療人を貫いて下さいますよう祈念しております。

女性骨盤底センター開設祝賀会が開催



女性骨盤底センター センター長 嘉村康邦

女性骨盤底センターは、女性のいわゆる「おしもの不具合」はなかなか相談しにくく、このため多くの女性を受診するため「おしもの不具合」を扱える女性には非常に多いのにもかかわらず、いわゆる女性泌尿器科を専門とする施設は極めて少ないのが現状です。

女性骨盤底センターは、まさしく「おしもの不具合」を専門に扱うセンターです。当センターの最大の長は、女性泌尿器科領域を専門とする泌尿器科医および産婦人科医が同じセンター内で、共同で診断・治療に当たることです。もちろん直腸肛門外科の応援が必要であれば、消化器外科との連携も可能です。

さらに、スタッフとして骨盤底筋トレーニングを専門的に指導可能な理学療法士を配し、手術療法のみならず、質の高い理学療法、行動療法などの保存的治療も行えます。

保健医療学部の入試制度変更 選択科目に「国語」が追加

本学は来年度入試から、保健医療学部看護学科および作業療法学科の一般選抜入試（I期・II期）の学力試験で、数学必須から数学科または国語（現代文のみ）1教科選択に変更する制度を導入する。文系からの受験者も多くなるなかで、国語を選択科目に追加することでチャンスを広げ、さまざまな学力・可能性を持った学生を募集していく。

【看護学科および作業療法学科一般選抜入試（I期・II期）の制度変更概要】

1. 従来の「英語必須・数学必須・理科1科目選択」から「英語必須・数学または国語から1教科選択・理科1科目選択」に変更します。
2. 国語の範囲は国語総合（現代文のみ）とします。
3. 数学か国語かは出願時に選択し、その後は変更できません。
4. 英語・数学または国語・理科1科目の合計点で学力試験は評価するため科目による有利不利はありません。

※ほかに推薦入試、センター利用入試、センター利用地域別選抜入試等さまざまな入試制度があります。
 ※詳細は入学試験要項を必ず確認してください。

鬼塚名誉教授が「山上の光賞」を受賞



健康・医療・医学分野で活躍する80歳以上の方々に贈られる「山上の光賞(さんじょうのひかりしょう)」が5月21日、鬼塚卓彌名誉教授に授与された。今年で第5回目を迎える

同賞は、医師部門、研究者部門、看護・保健部門、NPO・ボランティア部門、公衆衛生部門の計5つの部門で高齢を迎えてなお、その豊富な経験、知性、そして知識を駆使しながら、後に続く世代の歩むべき道を照らす「山上の光」として活躍を続けている人物を顕彰している。

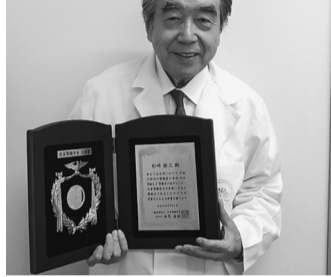


授賞式には、安倍晋三内閣総理大臣、根本匠厚生労働大臣も出席し、挨拶の後に受賞者と記念撮影した。

杉崎名誉教授が日本腎臓学会上田賞を受賞

第62回日本腎臓学会学術総会(名古屋国際会議場・6月21日)において、杉崎徹三名誉教授が第9回日本腎臓学会上田賞を受賞した。同賞は2011年に新設され、学術・社会貢献・次世代の育成や、日本腎臓学会の発展のため多大な貢献を果たした人物を顕彰している。

杉崎名誉教授は1973年に当時の第一内科に腎臓研究班を設立し、1988年に第一内科から診療科として独立して昭和大学病院腎臓内科の初代教授に就任した。その後2005年まで本学で務めたほか、日本腎臓学会の理事も務めるなど、腎臓学の発展に広く貢献しており、その功績により今回の受賞に至った。



就任のお知らせ (7月9日 理事会承認)



医学部内科学(腫瘍内科学部門)担当 教授
(勤務地: 昭和大学病院腫瘍内科)
角田 卓也

前: 医学部内科学(腫瘍内科学部門)担当 教授(員外)

(勤務地: 昭和大学病院腫瘍内科)
任命日: 令和元年7月9日付



医学部外科学(消化器一般外科学部門)担当 教授
(勤務地: 藤が丘病院消化器・一般外科)
田中 邦哉

前: 医学部外科学(消化器一般外科学部門)担当 教授(員外)

(勤務地: 藤が丘病院消化器・一般外科)
任命日: 令和元年7月9日付



医学部外科学(乳腺外科学部門)担当 教授(員外)
(勤務地: 昭和大学病院乳腺外科)
明石 定子

前: 医学部外科学(乳腺外科学部門)担当 准教授

(勤務地: 昭和大学病院乳腺外科)
任命日: 令和元年7月9日付



昭和大学統括研究推進センター 教授
(勤務地: 昭和大学統括研究推進センター)
長谷川 毅

前: 昭和大学統括研究推進センター 准教授

(勤務地: 昭和大学統括研究推進センター)
任命日: 令和元年7月9日付

お詫びと訂正

第571号(令和元年7月号)4面の「就任のお知らせ」で、理事会承認日を誤って掲載しました。

正しくは「6月11日」です。ここにお詫びして訂正いたします。

第12回昭和大学ホームカミングデーのご案内

～お帰りなさい! 懐かしき青春 思い出の母校へ～

ホームカミングデーは別名「同窓祭」ともいわれ、卒業生同士の親睦や現役学生たちとの触れ合いの場です。

記念式典や懇親会などのイベントをご用意して、みなさまをお待ちしております。

招待学年

【卒後50年(ゴールド表彰)】・医学部37回生(昭和44年卒業)

【卒後25年(シルバー表彰)】

・医学部62回生(平成6年卒業)・歯学部12回生(平成6年卒業)

・薬学部25回生(平成4年卒業)

※薬学部は卒後27年(富士吉田教養部の同級生をご招待しています)

【卒後15年(ブロンズ表彰)】

・保健医療学部5回生(医療短期大学5期生)(平成16年卒業)

| 医・歯・薬学部 | 保健医療学部・医療短大 |
|------------------------------------|---|
| 日時: 10月13日(日)11:00～ | 日時: 10月27日(日)11:00～ |
| 場所: 旗の台キャンパス 昭和大学上條記念館 | 場所: 横浜キャンパス |
| お問い合わせ: 03-3784-8011 または各同窓会事務局 | お問い合わせ: 03-3784-8011 または045-985-6500 |

チャリティーバザー物品ご寄付のお願い

来たる10月12日(土)に、第59回学園祭(開催日: 10/11(金)～10/13(日))企画の一環として「第29回 昭和大学留学生医療支援バザー」が開催されます。

バザー物品は、例年ご父兄の皆様のご協力を中心となっております。

昨年は、約200名様からのご寄付により約25万円の売上げとなりました。

この売上げは経費を除いて「留学生医療基金」に積立てられ、留学生の医療費の一部負担・国際交流会などに使われております。

今年も、ご父兄の皆様に物品ご寄付のご協力をお願い申し上げます。

バザー物品は、昭和大生活協同組合が窓口として受け付けております。

ご協力の程、よろしくお願い致します。

昭和大学第59回学園祭実行委員会

委員長 神社 彩花

※食品は賞味期限内、古着はクリーニング済でお願い致します。

※締切日: 10月9日(水) 必着

送付先: 〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

昭和大生活協同組合 バザー係

問合せ先: 03-3788-2322



医学堂書店

品川区
旗の台
電話(03)
3783-9774

03-3784-8280
昭友商事株式会社



昭和大学上條記念館

グランドオープン記念公演

LESS IS MORE LIVE CONCERT

“時空を超える旅:

HEART BEATS OF KUMANO”

2019年8月24日(土) 16時00分開演

前売り: 2,000円 (全席指定)

※昭和大学優待割引 職員1,000円 学生500円

上條記念館HPはこちら↓



グランドオープン記念公演シリーズの
公演内容・日程は随時更新中!

チケット購入方法・お問合せ先:

学校法人昭和大学 総務部企画課

TEL 03-3784-8387

Mail kinenkan@ofc.showa-u.ac.jp

金田一秀穂

「日本語と外国語」

2019年9月5日(木) 18時00分開演

入場無料(全席自由)



令和元年度 科学研究費助成事業採択課題一覧(医学部)

令和元年度の科学研究費助成事業の交付は全体で255件が採択され、総計で2億9390万円が交付される。その内、医学部は104件が採択され、1億780万円が交付される。

| 研究種目 | 所属 | 職名 | 研究者名 | 内定額(円) | 研究課題名 | 研究種目 | 所属 | 職名 | 研究者名 | 内定額(円) | 研究課題名 |
|--------------------|------------------------|--------|-------|-----------|--|-------------------------|-------------------|-------|-----------|---|--|
| 新学術領域研究 基礎研究(B) | 生化学講座 | 講師 | 森戸 大介 | 3,100,000 | 非典型的ユビキチン化の機能と破綻、その人工的制御 | 基礎研究(C) | 麻酔科学講座 | 講師 | 増井 健一 | 600,000 | 呼吸プロボフォル連続測定のための基盤研究 |
| | 解剖学講座 顕微解剖学部門 | 准教授 | 大滝 博和 | 2,400,000 | 虚血脳損傷保護に係わるヒト骨髄間葉系幹細胞由来因子の同定とグリッパ調節機構 | | 小児循環器・成人先天性疾患センター | 准教授 | 藤井 隆成 | 1,000,000 | ファロー四徴症術後患者の経皮的肺動脈弁置換術早期導入に向けた適応判定法の構築 |
| 基礎研究(B) | 内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 | 講師 | 矢嶋 宣幸 | 800,000 | 電子診療情報と患者報告アウトカムを活用したSLE診療の質の評価システム開発と検証 | リハビリテーション科(昭和大学病院) | 准教授 | 笠井 史人 | 800,000 | 急性期脳卒中高次脳機能障害に対する音楽リハビリテーションの開発と有効性の検証 | |
| | 解剖学講座 顕微解剖学部門 | 教授 | 本田 一穂 | 1,100,000 | 内皮グリコキヤリックス強化を戦略とする新たな血管保護療法の開発 | 精神神経科(東病院) | 准教授 | 戸田 重誠 | 1,100,000 | 病的習慣化の神経基盤：正常な習慣と依存症や強迫性障害はどのように異なるのか | |
| 基礎研究(B) | 解剖学講座 顕微解剖学部門 | 講師 | 澤 智華 | 1,300,000 | 細胞外 dATP マクロファージに対する食食・細胞障害性機序の解析 | 循環器内科(藤が丘病院) | 講師 | 横田 裕哉 | 500,000 | 心臓リハビリテーションによる HDL 重分画の変化及び冠動脈イベント回避への影響 | |
| | 解剖学講座 肉眼解剖学部門 | 助教 | 康 徳東 | 1,000,000 | 質量分析法を用いた抗刷子緑抗体病の病態解明と疾患関連バイオマーカーの探索 | 脳神経内科学(藤が丘病院) | 准教授 | 馬場 康彦 | 500,000 | パーキンソン症候群の難治性疼痛と歩行障害に対する脊髄刺激の影響 | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体制御学部門 | 教授 | 砂川 正隆 | 900,000 | 酸化ストレスと知覚神経伸長の関係一褥瘡圧迫モデルマウスによる神経解剖学的研究 | 腎臓内科(藤が丘病院) | 助教 | 西脇 宏樹 | 300,000 | ネフローゼ症候群における運動制限と腎予後の関連 | |
| | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 兼任講師 | 安達 直樹 | 800,000 | 周産期ストレスによる神経管細胞分化への影響とそのメカニズム | 消化器・一般外科(藤が丘病院) | 兼任講師 | 佐藤 純人 | 1,000,000 | 1064nm 近赤外ラマン分光法を用いた骨盤自律神経の温存と術後機能の向上 | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 教授 | 泉崎 雅彦 | 200,000 | 慢性閉塞性肺疾患での情動系神経ネットワークの解析と身体活動性低下との関連性の解明 | 救急救命センター(藤が丘病院) | 講師 | 宮本 和幸 | 500,000 | マウス熱中症モデルにおける凝固線溶異常・血管内皮傷害の検討 敗血症と何が違うのか | |
| | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 客員教授 | 鬼丸 洋 | 900,000 | 転写因子 Phox2b を発現する延髄内細胞の低酸素及び高炭酸ガス受容機序の解明 | 消化器センター(横浜市北部病院) | 講師 | 森 悠一 | 800,000 | ポリープ自動診断システムによる、大腸内視鏡診療の変革 | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 講師 | 本間 元康 | 1,100,000 | 磁気刺激を用いたヒトの時間感覚の操作 | メンタルケアセンター(横浜市北部病院) | 准教授 | 山田 浩樹 | 1,200,000 | ラクト心停止ドナーからの肝細胞移植の有効性 | |
| | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 教授 | 宮崎 章 | 1,200,000 | マクロファージの mRNA スプライシングを標的とした生活習慣病治療戦略の構築 | 内科系診療センター(神経)(横浜市北部病院) | 講師 | 金野 竜太 | 1,000,000 | 統語処理を支える脳内ネットワークの機能低下が言語機能に及ぼす影響 | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 客員教授 | 三田 雅敏 | 1,200,000 | ヒトの生体調節刺激ホルモンの作用機序：受容体との相互作用と放卵のメカニズム | 内科系診療センター(腎臓)(横浜市北部病院) | 准教授 | 緒方 浩顕 | 900,000 | iPS 細胞を利用した腎不全時に骨のPTH抵抗性の病態モデルの作製 | |
| | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 准教授 | 金山 朱里 | 900,000 | がん関連に発現する TGF-β 誘導性分子 Hic-5 を標的とした膵がんの制御 | 産婦人科(横浜市北部病院) | 准教授 | 市塚 清健 | 1,600,000 | 胎児治療に向けた次世代型 HIFU トランスデュサーを用いた治療プロトコルの開発 | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 講師 | 森戸 大介 | 1,300,000 | もやもや病タンパク質の代謝制御機能 | こどもセンター(江東豊洲病院) | 准教授 | 阿部 祥英 | 1,000,000 | ボドサイトのミトコンドリア機能を標的としたネフローゼ症候群の新規治療戦略の構築 | |
| | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 講師 | 宮崎 拓郎 | 1,200,000 | リンパ管内皮細胞を基軸とした動脈硬化制御機序の解明：免疫寛容不全の発現起点を探る | 周産期センター(江東豊洲病院) | 教授 | 大槻 克文 | 1,200,000 | ラクトフェリンによる難治性細菌性肺炎改善効果および早産予防効果の検証 | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 助教 | 原口 省吾 | 1,300,000 | 加齢に伴う皮膚ステロイドホルモン環境の変容機序解明とその高齢者皮膚疾患への応用 | 循環器センター(江東豊洲病院) | 講師 | 若林 公平 | 600,000 | 超高解像能イメージングで挑む運動療法による冠動脈プラーク治療効果の新解明 | |
| | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 普通研究生 | 大本 智勝 | 900,000 | がん関連線維芽細胞を標的とした大腸がんの制御 | 消化器センター(江東豊洲病院) | 准教授 | 伊藤 寛晃 | 100,000 | 分光法を応用した血中遊離 DNA・無標識循環がん細胞解析によるがん診療支援システム | |
| 基礎研究(B) | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 普通研究生 | 雷 小峰 | 1,200,000 | 星細胞活性化因子を軸とした新規膵疾患治療標的分子の確立 | 産科(豊洲クリニック 予防医学センター) | 准教授 | 大西 司 | 500,000 | 慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者への多職種による集団指導の効果 | |
| | 臨床病理診断学講座 | 准教授 | 堀沢 英輔 | 1,600,000 | 甲状腺原発性リンパ腫における FOXP1/IGH 融合遺伝子発現の検討 | 整形外科科学講座 | 兼任講師 | 山越 康弘 | 4,400,000 | 長期慢性疾患療養者健康支援のための電子カルテ連携型無負担患者モニタリングシステムの開発 | |
| 基礎研究(B) | 薬理学講座 医科薬理学部門 | 理事長 | 小口 勝司 | 700,000 | 慢性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リアンジン受容体遺伝子変異体の作製と発現 | 生理学講座 生体制御学部門 | 講師 | 高山 靖規 | 600,000 | 新規 ANO1 阻害剤の発見とその鎮痛作用機序の解明 | |
| | 薬理学講座 医科薬理学部門 | 教授(員外) | 辻 まゆみ | 1,700,000 | アミロイドβ 毒性阻害を標的としたアルツハイマー病発症予防健康食品成分の探索 | 生理学講座 生体調節機能学部門 | 助教 | 吉川 輝 | 1,100,000 | 脳損傷後の運動機能の回復を促進する運動療法に神経学的な作用機序の解明に向けた研究 | |
| 基礎研究(B) | 薬理学講座 医科薬理学部門 | 客員教授 | 西川 徹 | 1,200,000 | 統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発 | 産婦人科学講座 | 助教 | 宮上 景子 | 800,000 | 胎児発育不全の原因としての胎盤性モザイクのインパクトについての検討 | |
| | 薬理学講座 医科薬理学部門 | 講師 | 佐々木晶子 | 700,000 | 乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立 | 生化学講座 | ポストドクター | 折井みなみ | 1,400,000 | 脂肪滴を介したミトコンドリアの品質管理メカニズム | |
| 基礎研究(B) | 衛生学 公衆衛生学講座 | 講師 | 白澤 貴子 | 400,000 | 健康関連ビッグデータを活用した労働者の隠れ腹部肥満と生活習慣に関する探索的研究 | 衛生学 公衆衛生学講座 | 准教授 | 山内 武紀 | 1,400,000 | ヒ素曝露作業者のための新規影響マーカーの確立一細胞レベルの代謝活性化を踏まえて一 | |
| | 医学教育推進室 | 准教授 | 土屋 静馬 | 1,100,000 | 日本における医学生へのレジリエンス育成教育プログラムの実践と継続的評価 | 衛生学 公衆衛生学講座 | 助教 | 吉本 隆彦 | 500,000 | 健康診断ビッグデータを用いた運動器生活習慣病としての腰痛のリスク要因の解明 | |
| 基礎研究(B) | 内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門 | 助教 | 本間 哲也 | 600,000 | フレイル合併 COPD 患者における多職種医療チームによる非薬物的介入の検討 | 微生物学講座 | 講師 | 猪 聡志 | 1,000,000 | 潰瘍性大腸炎発症後増悪に隠れた上皮障害とサイトメガロウィルスの関係解明と予防法確立 | |
| | 内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門 | 准教授 | 三輪 裕介 | 1,000,000 | オキシトシンを標的とした抑うつ状態合併関節リウマチの新たな治療戦略の構築 | 内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門 | 助教 | 井上 英樹 | 800,000 | 上皮成長因子受容体 ErbB2 経路のリガンドを用いたアレルギー性喘息の治療法の開発 | |
| 基礎研究(B) | 内科学講座 循環器内科学部門 | 教授 | 山岸 昌一 | 1,200,000 | 機能性アプタマーによる包括的心血管病の制御 | 内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門 | 助教 | 井上 英樹 | 800,000 | 関節リウマチの骨破壊の病態と ADAM-17 の関連・新規薬剤の開発 | |
| | 内科学講座 循環器内科学部門 | 教授 | 新家 俊郎 | 600,000 | 新規 HDL 機能評価法を用いた糖代謝異常患者に対する急性冠症候群発症抑制の戦略 | 内科学講座 消化器内科学部門 | 助教 | 荒井 潤 | 1,300,000 | ADAM9 を標的とし、NK細胞傷害活性増強による癌自然免疫療法の実用化 | |
| 基礎研究(B) | 内科学講座 循環器内科学部門 | 教授(員外) | 木庭 新治 | 1,200,000 | 心臓リハビリテーションの炎症性サイトカインを介した有用性の解明 | 外科学講座 乳癌外科学部門 | 講師 | 増田 紘子 | 1,500,000 | Insight TNBCtypeによる subtype/分子標的薬治療の確立 | |
| | 内科学講座 循環器内科学部門 | 講師 | 正司 真 | 1,200,000 | 心臓リハビリテーションの炎症性サイトカインを介した有用性の解明 | 脳神経科学講座 | 助教 | 佐藤 洋輔 | 900,000 | ガン脳波規則性の定量化によるてんかん病変検出のための新規バイオマーカーの開発 | |
| 基礎研究(B) | 内科学講座 腎臓内科学部門 | 教授 | 本田 浩一 | 300,000 | 慢性腎臓病の合併症進展機構に関わるエビゲノム異常の解析 | 整形科学講座 | 助教 | 三上 貴弘 | 1,100,000 | 脱抑制によって活性化する興奮性神経元在ニューロンネットワークの解明 | |
| | 内科学講座 腎臓内科学部門 | 講師 | 和田 幸寛 | 800,000 | 実験的腎障害モデルを用いた腎臓病進展因子の解明一IL-34 とその関連因子の役割 | 整形科学講座 | 助教 | 津澤 佳代 | 500,000 | 新生児ラット脳脊髄神経を用いたマルチモーダル鎮痛の神経機序の解明 | |
| 基礎研究(B) | 内科学講座 腎臓内科学部門 | 講師 | 溝渕 正英 | 1,100,000 | 腎不全病態下における vascular health とビタミン D | 整形科学講座 | 助教 | 石川 紘司 | 1,000,000 | 骨粗鬆症薬の投薬・投薬中断が脊椎固定術に与える影響の包括的検討 | |
| | 内科学講座 脳神経内科学部門 | 教授 | 小野賢二郎 | 800,000 | 膜障害に焦点を当てた高分子 Aβ オリゴマーの毒性機序に関する検討 | 産婦人科学講座 | 講師 | 川嶋 章弘 | 1,800,000 | 母体の脂肪組織間葉系幹細胞を用いた胎児治療法の開発：ダウン症モデルマウスへの応用 | |
| 基礎研究(B) | 内科学講座 腫瘍内科学部門 | 教授 | 角田 卓也 | 500,000 | 食道癌および胃癌の腸内細菌叢から解析した患者免疫能における探索的基礎研究 | 産婦人科学講座 | 講師 | 徳中真由美 | 800,000 | 妊娠高血圧腎症の発症予知方法確立および低用量アスピリン内服による発症予防効果検証 | |
| | 外科学講座 消化器一般外科学部門 | 准教授 | 青木 武士 | 1,600,000 | 消化器癌における術中リアルタイムがん診断自動解析システムの開発 | 耳鼻咽喉科学講座 | 講師 | 洲崎 勲夫 | 1,600,000 | ヒト鼻粘膜上皮細胞よりのペリオステン産生とその影響 | |
| 基礎研究(B) | 外科学講座 消化器一般外科学部門 | 助教 | 田代 良彦 | 1,100,000 | 血液線維素溶解系因子による血圧再灌流障害の制御機序の解明と臨床応用に向けて | 精神医学講座 | 講師 | 常岡 俊昭 | 600,000 | 強制入院下における依存症治療の長期予後調査 | |
| | 外科学講座 乳癌外科学部門 | 兼任講師 | 澤田 晃暢 | 500,000 | 乳癌濃度別に乳房検査を選択する新しい乳癌検診のための臨床研究 | 小児科(藤が丘病院) | 准教授 | 山本 将平 | 1,000,000 | エピジェネティック制御機構破綻による小児AML発症機序の解明と新規治療薬の開発 | |
| 基礎研究(B) | 整形科学講座 | 教授(員外) | 平泉 裕 | 900,000 | 損傷脊髄における移植間葉系幹細胞のホーミングと運動療法との併用効果の検討 | 消化器センター(横浜市北部病院) | 講師 | 三澤 将史 | 1,800,000 | 内視鏡と人工知能の融合による大腸ポリープおよび癌の自動検出システム | |
| | 整形科学講座 | 講師 | 李 相亮 | 600,000 | ヒトiPS細胞由来間葉系幹細胞を用いた骨再生療法の実用化 | 消化器センター(横浜市北部病院) | 助教 | 小川 悠史 | 600,000 | 大腸SSA/Pに対する内視鏡リアルタイム自動診断 | |
| 基礎研究(B) | 整形科学講座 | 教授 | 川手 信行 | 1,400,000 | 高齢者の活動・参加を促進するリハビリテーションプログラムの構築 | こどもセンター(横浜市北部病院) | 助教 | 前田 麻由 | 700,000 | 少量腸経口免疫療法へのピフィズ菌の効果に関する無作為二重盲検比較試験 | |
| | リハビリテーション 医学講座 | 講師 | 諸富 伸夫 | 900,000 | デイケアでの心臓リハビリテーション一地域で高齢心不全を元気にする一 | 内科学診療センター(腎臓)(横浜市北部病院) | 講師 | 佐藤 芳憲 | 1,300,000 | 腎障害および眼球運動障害、内耳障害を合併する遺伝性疾患の背景 | |
| 基礎研究(B) | 産婦人科学講座 | 兼任講師 | 和田 真一 | 800,000 | 「主体性」が在宅障害者の生活を改善させる一主体性段階評価と主体性促す対応一 | 内科学診療センター(腎臓)(横浜市北部病院) | 助教 | 加藤 憲 | 1,300,000 | 腎不全病態における間葉系幹細胞の骨芽細胞分化に対する変化を与える因子の解明 | |
| | 産婦人科学講座 | 教授(員外) | 関沢 明彦 | 900,000 | 絨毛検査で採取した初期絨毛の遺伝子解析を通じた妊娠高血圧症候群の病態解明 | 産婦人科(横浜市北部病院) | 講師 | 瀬尾 晃平 | 400,000 | 集束超音波技術を用いた双胎間輸血症候群に対する新しい胎児治療法の開発 | |
| 基礎研究(B) | 産婦人科学講座 | 教授(員外) | 松本 光司 | 1,100,000 | 子宮頸癌の診断・治療における指標としてのHPV型の確立と型別病態メカニズムの解明 | 薬理学講座 臨床薬理学部門(鳥山病院) | 准教授 | 三邊 武彦 | 300,000 | 経管投与における薬物血中濃度の比較検討 | |
| | 産婦人科学講座 | 講師 | 小出 馨子 | 1,000,000 | 胎盤特異的 DNA メチル化からみた母体血による癒着胎盤・胎盤機能異常の評価法の開発 | | | | | | |
| 基礎研究(B) | 眼科学講座 | 講師 | 齋藤 雄太 | 1,200,000 | 生後の IGF-1 投与が未熟児網膜症に与える影響の基礎研究 | | | | | | |
| | 皮膚科学講座 | 教授(員外) | 渡辺 秀晃 | 1,000,000 | 重症薬疹における薬物と HLA の結合様式の解析および重症薬疹治療薬の開発 | | | | | | |
| 基礎研究(B) | 小児科学講座 | 特任教授 | 板橋家頭夫 | 900,000 | 超早産児に対する早期強化母乳栄養の効果に関する検討 | | | | | | |
| | 小児科学講座 | 准教授 | 今井 孝成 | 1,200,000 | 腸経口免疫療法におけるピフィズ菌摂取介入効果に関する無作為二重盲検比較試験 | | | | | | |
| 基礎研究(B) | 精神医学講座 | 教授 | 岩波 明 | 1,200,000 | アイトラッカーを用いた ADHD と ASD の視線計測に関する研究 | | | | | | |
| | 麻酔科学講座 | 教授 | 大嶽 浩司 | 1,900,000 | 術前軽度認知障害が術後認知機能に及ぼす影響の検討 | | | | | | |

※他学部については、次号以降掲載いたします。

